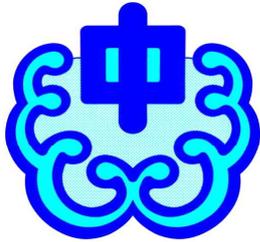


浪江中だより

平成30年度 第19号
2018. 9. 21
文責 校長 嶋原 俊洋



教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



〇〇の秋「実行」のすすめ ～こんな良い気候だからこそ～

朝晩めっきり涼しくなり、あの7・8月の暑さがうそのようです。この時季はよく「実りの秋」と言われます。「実りの秋」とは、秋が、穀物や果物などの収穫が多くなることから使われる言葉です。他にもこの時季は、「読書の秋」、「食欲の秋」、「スポーツの秋」などと言われますが、何をすることも適した気候（18度前後で湿度が低い）であることがその要因であり、**物事に集中して取り組める季節**と言えるでしょう。



9/19 澄み切った青空（校庭から）

さて、これだけ物事を行うのに適した季節を、ただなんとなく過ごしてはもったいないですね。「よし、〇〇の秋だから、〇〇をやってみよう！」「〇〇の秋に、〇〇に挑戦しよう！」と、「〇〇の秋」をきっかけに、**思っていたことや考えていたことを行動に移しましょう。**



9/19 音楽（ハンドベル）の授業

生活の中の思わぬ所にふとした「きっかけ」が潜んでいます。もしかすると今日の便りが…。

気候の良いこの秋、何かに集中して取り組んでみてはいかがでしょうか。

浪江中（本校舎）の除草作業が行われました

9月18日（火）浪江町にある本校舎敷地内の除草作業が行われました。70名以上の人員を配置し、約6時間にわたり校舎周りをきれいにしました。右の写真は、校庭の南西から野球バックネット方向を撮った写真です。左奥には外の部室が並んでいます。



9/18 午前11時30分



9/18 午後4時30分